

## 事例 4

# 子育て世帯が孤立しない地域を目指すママC A F E 【末広会 × 川口市社会福祉協議会】

### 取組概要

#### 第2 春香苑(特養)

- ・企画、運営の協力及び広報
- ・交流スペースの提供

#### 川口市社協

- ・企画、運営、広報

#### 地区社協 ・町会

- ・広報

#### 保健ステーション

- ・参加者のマッチング



ママC A F E



子育て世帯の居場所づくり

### ● 取組内容

2ヶ月に1回、偶数月に、子育て世帯を対象としたママC A F Eを実施しています。社協はサロン運営のノウハウを活用し、第2 春香苑(特養)は場所の提供と運営や広報の協力をしています。

また、当該地区の地区社協・町会では、地域の掲示板にチラシを掲示したり、保健ステーションは、乳幼児健診等で気になった家庭にママC A F Eを案内したりしています。

ママC A F Eの好評を受け、奇数月には傾聴ボランティアにも協力いただいて、高齢者向けのおしゃべりC A F Eも始めました。



↑末広会のFacebookでも広報



↑ママC A F Eで親子ヨガを行った際の様子

## ● きっかけ

平成 28 年頃、末広会では新たに第 2 春香苑を開設するに当たり、何か地域に貢献できないかと考え、社協に相談しました。一方、社協は末広会の評議員を務める地区の町会長からも、子どもと高齢者に優しい地域づくりに取り組みたいという声を聞いていました。

そこで社協は、まずは地域のニーズを探らなければと考え、第 2 春香苑、町会、地区社協や子育て世帯等に参加してもらい、住民懇談会を開催しました。その結果、「川口市は転入者が多く、子育て世帯が孤立している」といった課題と「子育て中に気軽に集まれる場がほしい」というニーズが見えてきました。そこで、社協と第 2 春香苑で協議した上で、協働でママ C A F E を実施することになりました。

## ● 苦労・工夫したところ

ママ C A F E の実施日には、参加者の子どもが第 2 春香苑の入居者にあいさつして回るようにしています。普段笑顔を見せない入居者の方が、子どもとのふれあいを通じて笑顔を見せてくれることがあり、職員もその姿を見て「気難しい人と思っていたがそうではなかった」と思い直すきっかけになりました。

また、ママ C A F E を始めた当初は、母親が興味を持ってもらえる「親子ヨガ」をテーマにし、集客アップにつなげました。

## ● 効果

法人 ・ 子どもたちと触れ合うことで、入居者が元気になっている。

法人 ・ 施設を知ってもらう機会になっている。

法人 地域 ・ 特養の入居者と参加者である母親や子どもたちが触れ合うことは、入居者が笑顔になるだけでなく、母親たちにとっての福祉教育にもなっている。

地域 ・ 母親たちが友達づくりをしたり、おしゃべりしたりできる場になっている。



↑ 保健ステーションの職員による子育てプチ講座